

すそみろく

筑波山麓地域情報紙
VOL.36 2017 春夏号

2017年活動紹介
お山のふもとで
グリーン・ツーリズム!

会員さんにインタビュー
ブドウ農家
今村ことよさん



巻頭特集 わた部の活動報告

綿を育て、紡ぎ、織る

わた部では、筑波山麓の六所地区で和綿を栽培し、とれた綿を使って何か作ってみよう!という活動を行っています。これまで作ったのは、ちゃんちゃんこ、腰布団、はんでん。綿を中わたとして用い、そのふくらみと温かさを活かして活動企画してきました。

今年度は初の試みとして、綿を紡いで糸を作り、それを使っての機織りに挑戦!「鶴の恩返し」のような機織り機(高機)を使つての織りではなく、腰帯で縦糸を張り自らの腰で張りを調節しつつ布を織つてゆく「原始機」です。移動が自由で素朴なスタイルの機織りです。月に一度、二十数名の男女がお弁当持ちで六所の茅葺き小屋に集い、畑仕事と糸紡ぎ、そして機織りを行いました。五月には和綿の種をまき、畑仕事と並行して、昨年の綿でスピンドル(紡ぎゴマ)を使って糸を紡ぎ、紡ぎためた糸を玉ネギや藍で染めあげました。夏、有志が集い「綜統」という機織りの道具作り。秋からは今年の綿つみと、いよいよ機織り開始。各々の個性で、緻密な布、ざっくりとした布、様々な風合いの布になりました。道具作りと使い方を身体でおぼえた今年度。来年度はこの学びをもっと深めてゆきたいと思っています。

(わた部)



山麓の春は鮮やかだ。桃から始まり菜の花と山桜と彩られる。六所地区で菜の花が目立つ畑がある。実はここはワイン用のブドウ畑だ。ブドウは、冬は葉を落とし幹だけとなる。また、ワイン用で垣根仕立てなので背が低い。この時期、主役のブドウは影を潜めていて菜の花が目立っている。今村さんは3年前に山麓に移り住みワイン用のブドウを育てている。この日も今村さんは、ブドウたちの世話をしている。芽吹き前の枝の誘引を行っていた。守谷市で育ち、進学した筑波大学では生物学を専攻した。博士号取得後は専門性を活かして製薬会社の研究職として約13年勤務。

会員さんにインタビュー
ブドウ農家 今村ことよさん

後に研修に入った。1年半の研修でワインづくりを学び、一定の手応えを感じ。大学時代を過ごした思い入れのあるつくばでワイン用のブドウづくりを開始した。

今村さんはワインづくりは科学だという。素人である私にも科学的な根拠を交えわかりやすく説明する様子には長年研究職を務めてきた姿を垣間見ることが出来る。実は菜の花も緑肥としての効果を期待して植えている。土壌も分析し、山麓は花崗岩土壌でミネラル成分が豊富である。良質な湧き水も魅力だ、と話す。

今後ワイン醸造所を山麓に建設し、ブドウの生産だけでなくワインづくりもはじまる。発酵や貯酒とよばれる工程もその場の気候風土をうけるという。ちなみに1本の樹から約2本のワインをつくる事ができるそうだ。山麓産のワインももう間近。楽しみである。(事務局 安藤)

山麓インフォメーション 春夏編 4月〜9月

今村ことよ
ブドウ農家。約4000本の欧州系のワイン用のブドウを育てている。筑波山麓で新規就農3年目。昨年度よりブドウの収穫がはじまり長野でワイン生産を委託醸造開始。

●夏祭り
神郡祇園祭 7月中旬〜下旬
白井八坂神社のおかがり 7月15日(土)
20時頃から男松(黒松)に麦藁を巻い

編集後記

春の筑波山麓は、花桃、菜の花、山桜と、次々にたくさんの花々が咲き競います。木々が芽吹き、田んぼに水が入ると、里山の生きものたちも活動を始めます。自然豊かなこの里山地域で、今年も農作業体験や里山の手仕事を、たくさんの方々とともにやりたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

編集長 田中ひとみ

すそみろく vol.36 2017 年春夏号

発行日 2017年4月1日
編集 すそみろく編集部
イラスト 小沢陽子
発行 筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会
〒300-4231 茨城県つくば市北条 184
電話・ファクス: 029-867-1083
メール: info@tsukuba-gt.sakura.ne.jp
HP: http://tsukuba-gt.sakura.ne.jp/

すそみろくは筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会の機関紙です。「すそみ」とは筑波山のふもとを指し、この地域の魅力を皆さんにお伝えすることをめざしています。「筑波山麓のココが好き!」など皆さんの情報もお待ちしています。一緒に活動する会員やサポーターも募集しています!

- た御神木に火がつけられます。
- 北条祇園祭 7月22日(土)・23日(日)
- 平沢万灯 8月19日(土) / 問合せ 平沢官衙遺跡案内所 0297-867-15841
- 神郡塾講座(毎月第2日曜日開催) ※内容等変更する場合があります
- ・4月9日 中西仁氏(神郡塾顧問)
- ・5月14日 里山散策
- ・6月11日 奥沢哲也氏(茨城県教育財団)
- 平井良直氏(首都大学東京)
- ・7月9日 三田俊彦氏(英検講師)
- 飯島晶子氏(NPO日本朗読文化協会理事)
- ・8月20日 菅田光拙氏(求道者)
- 嶋田麻紀氏(俳句教室)
- ・9月10日 初見太清氏(刻字)
- 場所 美六山荘(白井2052の1)
- 問合せ 神郡塾(株式会社坂東太郎本部内) 0280-93-0180

すそみろくサポーター

つくば市小沢 杉田慶也 子供たちに伝えたい山麓の自然・歴史	筑波物産 かみや大蔵 明るく元気な街づくり	つくば市小田 武平ファーム 香ばしい「玄米もち」腹持ちよし!
つくば市神郡 神郡塾 是非ご参加ください	つくば市北条 駒館クリーニング商会 心をこめてふっくらと手仕上げで!	農業生産法人筑波農場 小久保貴史 ふっくらもちもち常陸小田米

協賛会員「すそみサポーター」募集中!一口5000円から。当協議会会員も募集しております。詳しくは事務局までお問合せ下さい。

HPはコチラ <http://tsukuba-gt.sakura.ne.jp/> ページもチェックしてね。



Bee's Knees Vineyards
ビーズニーズヴィンヤーズ

2015年から筑波山麓でワイン用の葡萄栽培を開始しました。シャルドネやカベルネ・ソーヴィニオン等の欧州系品種を垣根仕立てで栽培。2017年の苗植えも無事終わり、3年間で200人以上の方に苗植えを体験していただきました。今年も販売用ワインのための本格的な収穫を見込んでいます。情報はFacebookで発信しています!

Facebook「Bee's Knees Vineyards」



つくばねファーム

2008年からイチゴ狩りを中心に、イチゴ栽培をしている農園です。2015年シーズンは、サツマイモ栽培も本格的にはじめました。農園にはヤギさんもいて、イチゴ狩りした後のイチゴのへたを食べられます。イチゴはメインの「紅ほっぺ」をはじめ、5〜6種類あります。「生産的にくらす=続いていくことを楽しむ」という価値観が伝わるような場所づくりを目指しています。

イベント 12月〜5月下旬まで いちご狩り

日時: 10:00~16:00 1日4回 ※予約制
場所: つくばねファーム (和台原 1494-24)
料金: 大人 1600円 子供 1200円 幼児 800円
約40分間いちご狩りが行えます。
その他にも手作りジャムなどを販売しております。

イベント 11月上旬予定 さつまいも掘り

開催が決定次第、詳細をHPにてお知らせいたします。参加ご希望の際はお手数ですが事前にメールにてお問い合わせください。

電話: 029-869-0069
Facebook「つくばねファーム」
HP: <http://tsukubanefarm.com/>

筑波山麓わた部

「綿のぬくもりと暮らしの知恵」を学びながら筑波山麓の如で2010年から綿花栽培を続けています。失われつつある暮らしの中のみえない宝物と一緒にみつけないませんか?

通年イベント
綿を育て、紡ぎ、織る

「綿を育て、紡ぎ、織る」に今年も挑戦します。スピンドルで糸を紡ぎ、染め、「原始機」で布に織り上げます。今年も、原則として新規募集はせず、昨年度わた部員中心に昨年学んだ体験を深めていきます。



♪その他の単発企画は、参加者を随時募集いたします!

Facebook「わた部」
HP: <http://watabu.exblog.jp/>
問合せ先: 筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会事務局



チーム36 (山麓)

「散歩が好き、自転車が好き、美味しいものが大好き♪」をキャッチフレーズに、筑波山麓を拠点として活動しているグループです。筑波山麓りんりんツアー(ポタリング)や農業イベントなど、季節ごとに様々なイベントを企画・実施しています。



5/20 (土) 10:00~15:30
野草を探そう? 食べる!! サバイバルな自転車ツアー

自転車で野草を探しに行き、収穫し、てんぷらにして食べるおいしい体験ツアー。
集合場所: 筑波総合体育館
参加費: 4500円 (ガイド、昼食、保険料含む)

5/28 (日) 9:00~16:00 サイクルフォトオリエンテーリング

2~4名で1チームになり、地域に設けたチェックポイントを自転車で巡り、写真を撮りながら得点を競うゲーム感覚のイベントを開催します。
集合場所: 筑波総合体育館 参加費: 3000円
以降のツアーやイベントはホームページをご覧ください。

Facebook「チーム36」
HP: <http://tsukuba36.com/>
Facebook「筑波山麓情報局」
team_sanroku@yahoo.co.jp



NPO法人自然生クラブ

筑波山麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境活動に取り組む一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営しています。毎週、季節の野菜セットを受け取れる野菜会員を募集中です。

イベント ① 5/21 (日) 田植え
② 9/10 (日) 稲刈り (※予定)

田楽の集い
筑波山麓の谷津田で、無農薬の米作り。紙マルチを使って手植えして、鎌で収穫、おだ干しします。昼食や「創作田楽舞」をお楽しみに。
時間: 10:00~ 場所: 山の神の谷津田 (神郡 2336)
参加費: 大人 900円、学生・障がい者 500円 ※雨天中止

イベント 自然生クラブ 春の芸術祭 2017
「書と響きあい躍る」
5/3 (祝水)~5/7 (日) 11:00~15:00 で計画!
場所: 田井ミュージアム (つくば市神郡 54) ※詳細はHPにて

お知らせ 白炭窯で炭焼き

2017年1月下旬~2月上旬、昨年移築した白炭窯で炭焼きをしました。詳細はFacebookにて。

Facebook「自然生クラブ」
電話: 029-866-2192
HP: <http://jinenjophotoalbum.wix.com/jinenjo-club>
jinenjo@dance.ocn.ne.jp

筑波山麓わらの会

筑波山麓でしめ縄づくりを行っています。今年で4年目。専用の田んぼで稲から育てています。青く長いきれいな藁を目指してがんばっています。まずは、田植えを行います。ぜひご参加ください!



イベント 5/28 (日) しめ縄田んぼの田植え

時間: 10:00~12:00
集合場所: 飯名神社駐車場集合 参加費: 500円 ※雨天中止
燧ヶ池のそばにある田んぼで、手植えします。

Facebook「しめ縄田んぼ」
問合せ先: 筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会事務局

春の!夏の!グリーン ツーリズム!

NPO法人つくば環境フォーラム

筑波山麓の谷津田で生きものと共存する米づくりを行い、周囲の雑木林の再生整備に取り組んで、豊かな自然を未来に引き継ぐ活動を展開しています。



イベント 体験付オーナー募集中!
すそみの田んぼ 生きものと共存する米づくり
① 5/27 (土) 田植え ② 9/30 (土) 稲刈り

年間通して親子で米づくりや田んぼの生きもののことを学ぶ「田んぼの楽校」もあります。一緒に楽しみながら作業を手伝う「田んぼボランティア」も募集中。(作業に参加したポイントに応じてお米の配分があります。)詳しくはお問い合わせください。生きもの豊かな自然環境の再生整備をはじめて12年。今では筑波大学の学生や研究者の方々の研究フィールドとしても使われています。

Facebook「つくば環境フォーラム」
電話: 029-879-8810 HP: <http://tef298.sakura.ne.jp/>
tef298@lime.ocn.ne.jp

つくば味工房

筑波山麓を訪れる方々を手作り食でおもてなし。ブラックベリー、いちじくや茄子などのジャム、揚げもちや季節のご飯等の加工食品を作って販売。手作りのピザ窯でオリジナルのピザを焼きませんか?

イベント 毎月第2・4日曜日
加工品販売とピザづくり体験

日時: 11:00~15:00
場所: つくば味工房 (白井 35)
参加費: ピザづくり体験 (デザート・飲み物付)
※要予約 1人 1000円
その他収穫体験もあり
6月頃いちじく
7月頃ブラックベリー
詳細はお問い合わせください

Facebook「つくば味工房」
電話: 029-866-0837 / 090-6316-8491
HP: <http://ameblo.jp/tsukubaajikobo/>